



ザルツブルク音楽祭の常連、  
カメラータ・ザルツブルクが  
音楽堂へ初登場



# Camerata Salzburg

ハンスイェルク・シェレンベルガー指揮

## カメラータ・ザルツブルク

モーツァルト生誕260年  
オール・モーツァルト名曲プログラム

ディヴェルティメント 第11番 ニ長調 K.251  
Divertimento D-Dur, K.251

クラリネット協奏曲 イ長調 K.622  
(クラリネット独奏: アレクサンドロ・カルボナーレ)  
Klarinettenkonzert A-Dur, K.622

交響曲 第40番 ト短調 K.550  
Symphonie Nr.40 g-moll, K.550

\*演奏予定曲目・曲順は、やむを得ず変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

2016.11.26[土] 15:00開演(14:30開場)

● 木のホール 神奈川県立音楽堂

全席指定(税込) KAmE先行発売(webのみ) 6.18[土] / 一般発売 6.25[土]  
一般 ¥7,000 シルバー(65歳以上) ¥6,500 学生(24歳以下) ¥4,000

チケットかながわ 0570-015-415(10:00~18:00)

<http://www.kanagawa-arts.or.jp/tc/>

窓口 | 音楽堂(13:00~17:00 月曜休) 県民ホール・芸術劇場(10:00~18:00)

チケットぴあ [Pコード 299-045] [t.pia.jp/](http://t.pia.jp/) 0570-02-9999(24時間・音声自動応答)

イープラス [eplus.jp/](http://eplus.jp/) ローソンチケット [Lコード 31439] [l-tike.com/](http://l-tike.com/)

\*シルバー・学生券はチケットかながわのみで取り扱いいます。故教に限りがあります。\*未就学児童の入場はお断りいたします。

主催 = 神奈川県立音楽堂 [指定管理者: 公益財団法人神奈川芸術文化財団]

音楽史上の神童をひとり挙げるのなら  
それは、モーツァルトのことであるだろう。

# Cam er a t a S a l z b u r g

モーツァルトの生地オーストリア・ザルツブルクを拠点として活動する室内オーケストラ「カメラータ・ザルツブルク」が4年振りに来日、モーツァルトの生誕260年を記念して、モーツァルト・名曲プログラムをお届けする。

指揮者は、元ベルリン・フィルの首席オーボエ奏者である、ハンスイェルク・シェレンベルガー。前回の来日公演でも名演を繰り広げたこの組み合わせは、作曲者が生きた時代の奏法を再現することがポリシーであり、その両者が織り成すザルツブルク伝統の響きに期待が高まる。また、今回の来日公演の共演者としてシェレンベルガーが選んだのは、サンタ・チェチーリア国立アカデミー管弦楽団の首席クラリネット奏者アレッシェンドロ・カルボナーレ。洗練されたテクニックから生みだされる叙情的なクラリネット協奏曲は必聴である。モーツァルトの響きを「東洋一の響き」と評された木のぬくもり溢れる音楽堂で体感してみたいかがだろうか。

## カメラータ・ザルツブルク Camerata Salzburg

1952年、モーツァルト音楽大学の学長でもあった指揮者ベルンハルト・パウムガルトナーにより、同大学の教授と学生をメンバーとして創立。1959年にパウムガルトナーがザルツブルク音楽祭の総裁に就任してからは活動を内外に広げ、モーツァルトの初期の作品や全集など数多くのレコーディングもおこなった。1978年、ハンガリー人の名ヴァイオリニストでモーツァルトのヴァイオリン科教授シャンドール・ヴェーグが芸術監督に就任。ヴェーグが亡くなった1997年から2006年まで、サー・ロジャー・ノリントンが首席指揮者を務め、これまでのモーツァルトでの師弟関係によるアンサンブルを改め、独立した室内オーケストラとして楽団を発展させることに成功した。現在、メンバーは20ヵ国以上の国籍からなり、それぞれ互いの文化を反映しながら、音楽というひとつの言葉で全員が団結している。また、ホームタウンのザルツブルクで毎年1月におこなわれている「モーツァルト週間(Mozartwoche)」や、夏のザルツブルク音楽祭への出演、カメラータ・ザルツブルクが独自に開催する音楽祭「Begegnung」ほか、ザルツブルクでの定期演奏会シリーズ、ウィーンのコンツェルトハウスでのシリーズなど、彼らの演奏は常に大きな期待と注目を集め、人々を魅了し続けている。2012年秋にはシェレンベルガーの指揮の下、12公演にわたる日本ツアーを行い大成功を収めた。

## 指揮 | ハンスイェルク・シェレンベルガー Hansjörg Schellenberger, Conductor

1948年生まれ。大変な音楽好きの両親の元で育ち、早くから音楽に強い興味を持った。13歳からオーボエを始め、その後、ミュンヘンとデトモルトにおいてオーボエ、指揮法、そして数学を勉強。ミュンヘンのARDコンクール(1972)を含む主要な音楽コンクールで入賞後、ケルン放響のソロ・オーボエ奏者を経て1980年1月から2001年夏までベルリン・フィルのソロ・オーボエ奏者を務める。退団後は、指揮者、ソリスト、教育者の仕事を中心に活躍している。これまでにソリストとして、カラヤン、ジュリーニ、アッパード、ムーティ、レヴァインなどの著名な指揮者と共演。室内楽奏者としては、アンサンブル・ウィーン=ベルリンを中心に多様な活動を展開。また、1991年にはハイドン・アンサンブル・ベルリンを設立、芸術監督を務めた。2013年度より岡山フィル首席指揮者、そして、3年に1回開かれ2015年に11回を迎えた国際オーボエコンクール・軽井沢の審査委員長を1994年より務めている。



©K.Miura

## クラリネット | アレッシェンドロ・カルボナーレ Alessandro Carbonare, Clarinet



イタリアのデゼンツァーノ・デル・ガルダ生まれ。2003年よりサンタ・チェチーリア国立アカデミー管弦楽団の首席クラリネット奏者。2003年までの15年間はパリに居住し、フランス国立管弦楽団の首席クラリネット奏者を務めた。ジュネーブ(1990年)、プラハ(1991年)、トゥーロン(1991年)、ARDミュンヘン(1991年並びに1992年)、パリ(1992年)をはじめとする世界各地の国際音楽コンクールで数多く優勝を果たしている。ソリストとして世界の著名オーケストラとの協演も多く、これまでにスイス・ロマンド管弦楽団、スペイン国立管弦楽団、オスロ・フィルハーモニー管弦楽団、バイエルン放送交響楽団、フランス国立管弦楽団、ベルリン放送交響楽団、そしてイタリアのすべての主要オーケストラなどがある。また、ゲスト首席クラリネット奏者としてベルリン・フィルハーモニー、シカゴ交響楽団、ニューヨーク・フィルハーモニックと共演している。

かながわ  
メンバーズ  
(KAmE)

インターネット(パソコンとケータイ)で24時間チケットの予約が可能な無料の会員制度「かながわメンバーズ」。通称KAmE(カメ)。詳しくは音楽堂HPをご覧ください。  
\*会員特典 人気チケットの先行予約、メルマガ配信など。

託児サービスのご案内 | イベント託児 マザーズ

要予約・定員になり次第締め切らせていただきます。  
Tel.0120-788-222(土日祝除く10:00~12:00/13:00~17:00)  
託児料: お子様お一人につき ¥2,000

木のホール

## 神奈川県立音楽堂

主催 = 神奈川県立音楽堂(指定管理者:公益財団法人神奈川芸術文化財団)  
〒220-0044 横浜市西区紅葉ヶ丘9-2  
Tel 045-263-2567  
http://www.kanagawa-ongakudo.com/

最新情報はこちら!



@Kana\_Ongakudo



- JR・市営地下鉄「桜木町駅」から徒歩10分
- 京浜急行「日ノ出町駅」から徒歩13分
- みなとみらい線「みなとみらい駅」から徒歩20分

[バス情報]

- [横浜駅東口バスターミナル] 乗車  
8・26・58・89・105・110, 横43系統  
「紅葉坂」下車徒歩7分
- 103系統「戸部1丁目」下車徒歩5分 ←

\*駐車場(有料)の台数には限りがございますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

紅葉坂の  
上に停車  
します。



クラメンス・ハーゲン

河村尚子

音楽堂ニューイヤヤー・コンサート  
予告 クレメンス・ハーゲン(チェロ) & 河村尚子(ピアノ) デュオ・コンサート

2017.1.9 [月・祝] 14:00開演(予定)  
KAmE先行 7.16 [土] 一般発売 7.23 [土]  
\*詳細は、音楽堂HPをご覧ください。